

【放射線治療】

「放射線」というと、福島原発事故を思い浮かべ、「怖い！」と思う人もいるかもしれませんが、放射線治療は、手術や他の治療法と比べて体に傷つけることなく、また、機能を損なわれないように行われます。当院では、乳がんをはじめ肺がん前立腺がんなどの悪性腫瘍に対し放射線治療が行われています。近年、乳がんの増加とともに乳房温存手術が多く行われ、手術後に放射線治療が併用される機会が急増しています。放射線治療は、手術と同じく、がんとその周辺のみを治療する局所治療で、がん細胞に外から高エネルギーの X 線や電子線をあて、がんの増殖を抑えたり、死滅させたりします。放射線治療は局所治療なので、全身への影響は少ないのですが、治療期間が比較的長く、1週間に5日の照射を3-6週間続けて行います。放射線治療には医師、看護師、放射線技師などの専門スタッフが常駐しておりますのでわからない点などありましたらお気軽に、ご質問ください。



放射線治療装置